

東証第1部 証券コード4323

開催日：2020年6月12日

The logo for Japan System Techniques Co., Ltd. (JST) is centered within a large, stylized graphic of blue circles of varying sizes that form a circular pattern, resembling a sunburst or a molecular structure. The circles are arranged in concentric rings, with the innermost circles being smaller and the outermost being larger, creating a sense of depth and movement.

**JST**

Finding the right solution, just for you

# 2020年3月期 決算説明会

日本システム技術株式会社  
Japan System Techniques Co., Ltd.

# 目次

1. 業績ハイライト P-03

2. JASTグループの概要 P-06

3. JASTグループの特長 P-08

4. 2020年3月期の業績分析 P-17

5. 今後の計画・方針 P-28

# 1. 業績ハイライト

## 1-1. 連結業績

		2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	前年比
売上高	(百万円)	15,630	16,868	18,019	106.8%
売上総利益	(百万円)	3,345	3,840	4,412	114.9%
		21.4%	22.8%	24.5%	
営業利益	(百万円)	741	852	970	113.8%
		4.7%	5.1%	5.4%	
経常利益	(百万円)	785	866	1,021	117.9%
		5.0%	5.1%	5.7%	
当期純利益	(百万円)	579	317	△ 30	—
		3.7%	1.9%	—	
一株当たり当期純利益	(円)	110.36	60.58	△ 5.76	—
総資産	(百万円)	12,308	13,636	12,988	95.2%
純資産	(百万円)	6,246	6,418	6,218	96.9%
自己資本比率	(%)	50.4	46.8	47.7	+0.9
自己資本利益率	(%)	9.7	5.1	△ 0.5	▲ 5.6
従業員数	(人)	920	1,111	1,164	+53

\* %数値は各々の利益率及び前年対比を表します。

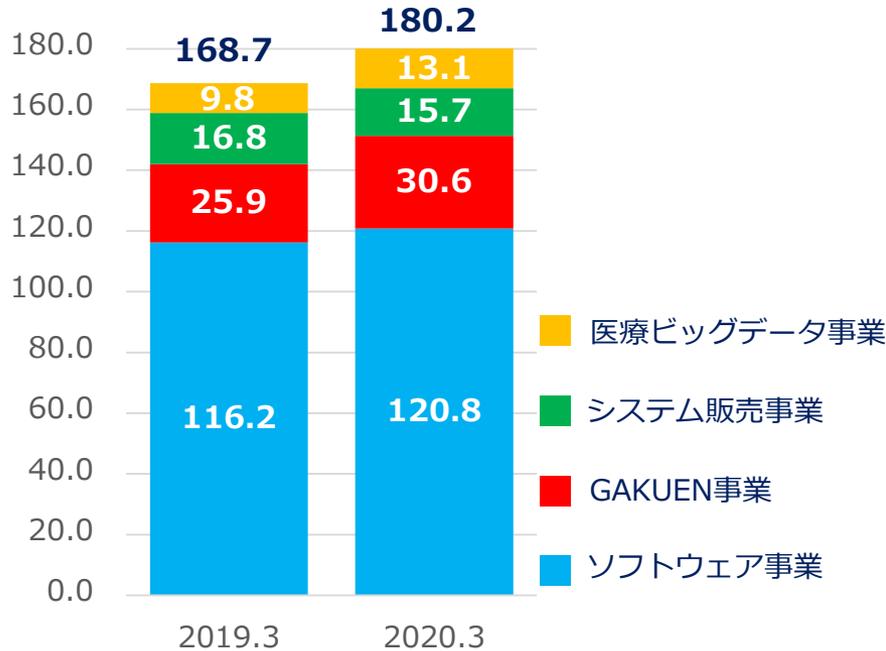
**COVID-19の影響はほぼなく、のれん等の減損7.3億円により当期純損失も、売上高及び経常利益は増収増益 ⇒ “両指標で創業来最高値”**

# 1. 業績ハイライト

## 1-2. 事業別ダイジェスト

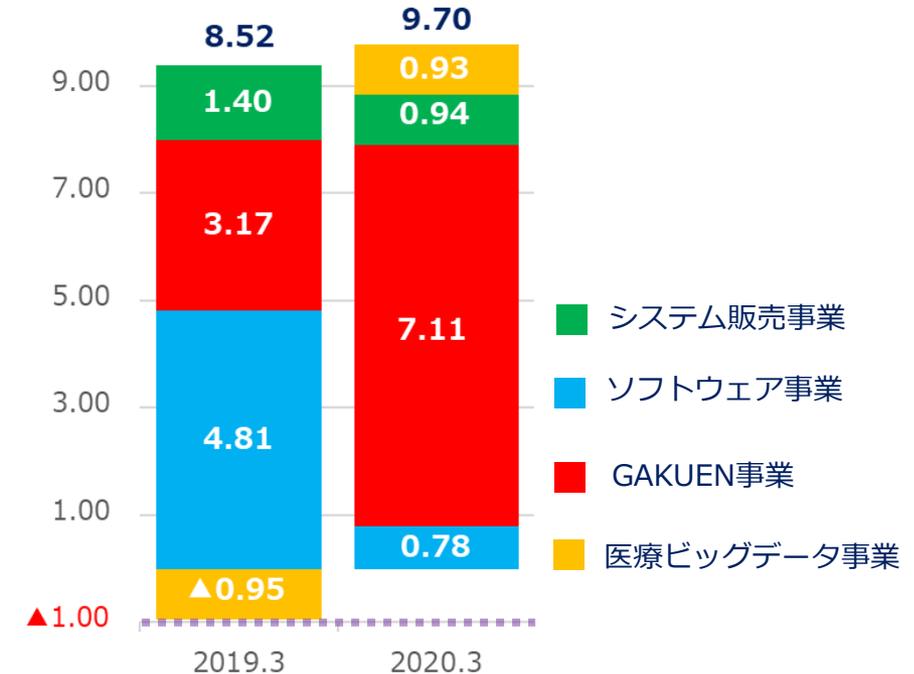
### 売上高

億円



### 営業利益

億円



- ◆ソフトウェア事業 : サービス・流通、金融、製造業向け案件等の好調により増収の一方、事業拡大に伴うコスト増、不採算プロジェクト、一部子会社の低迷にて減益
- ◆GAKUEN事業 : 新製品RX、EUC及び仕入販売等の好調により増収増益  
⇒ “事業発足来最高値”
- ◆システム販売事業 : 大学及び公共系案件の前年度大幅増収による反動にて減収減益
- ◆医療ビッグデータ事業 : レセプト点検及び分析・医療費通知サービス何れも好調により増収  
⇒ 事業発足来“最高売上”及び“初黒字”

# 1. 業績ハイライト

## 1 - 3. 最近のトピックス

### (株)テラスカイとの資本業務提携（2019年9月）

- \* クラウドインテグレーションのリーディングカンパニーである同社との資本業務提携を開始。
- \* BankNeoをはじめ、Salesforce.com、Amazon Web Serviceなど、両社のソリューション・得意分野を有効活用し、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進を通じて、企業価値の更なる向上を図る。

### のれん・顧客関連資産の減損（2019年9月）

- \* 連結子会社Virtual Calibreグループの業績低迷により、第2四半期にのれん等の減損損失（7.3億円）を計上。

### AG NET PTE. LTD. を子会社化（2019年5月）

- \* AG NET PTE. LTD. (シンガポール) の株式を取得し、連結子会社化。
- \* HRM(Human Resource Management)分野への新規参入により、ASEAN全域へのビジネス基盤のさらなる拡大を図る。

### GAKUEN事業

- \* 新製品「GAKUEN RX」販売開始（2020年4月～）
- \* 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたe-ラーニング学習支援システム「UNIVERSAL PASSPORT」半年間無償提供開始（2020年4月～9月）

### 医療ビッグデータ事業

- \* 慶応義塾大学との医療ビッグデータを活用した共同研究開始（2020年3月）
- \* 生活習慣改善支援装置に係る特許出願及びパイロット運用開始（2019年12月）

# 日本システム技術株式会社

Japan System Techniques Co., Ltd.

東証1部 略称JAST (ジャスト) 証券コード4323

設立	1973年〔昭和48年〕3月
資本金	10億7,666万円〔2020年3月末現在〕
系列	なし〔完全独立系〕
所在地	大阪本社〔本店〕 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー28・29階
	東京本社 東京都港区港南二丁目16番2号 太陽生命品川ビル5・26・27階
代表者	代表取締役執行役員 平林 武昭

単位：百万円

2020年3月期の業績

	連結	単体
売上高	18,019	14,427
営業利益	970	1,013
経常利益	1,021	1,121
当期純利益	△ 30	21
従業員数（人）	1,164	753

\* 連結子会社12社〔東京・大阪・シンガポール・タイ・マレーシア・中国〕

\* 2020年4月1日付の新入社員（連結）97名

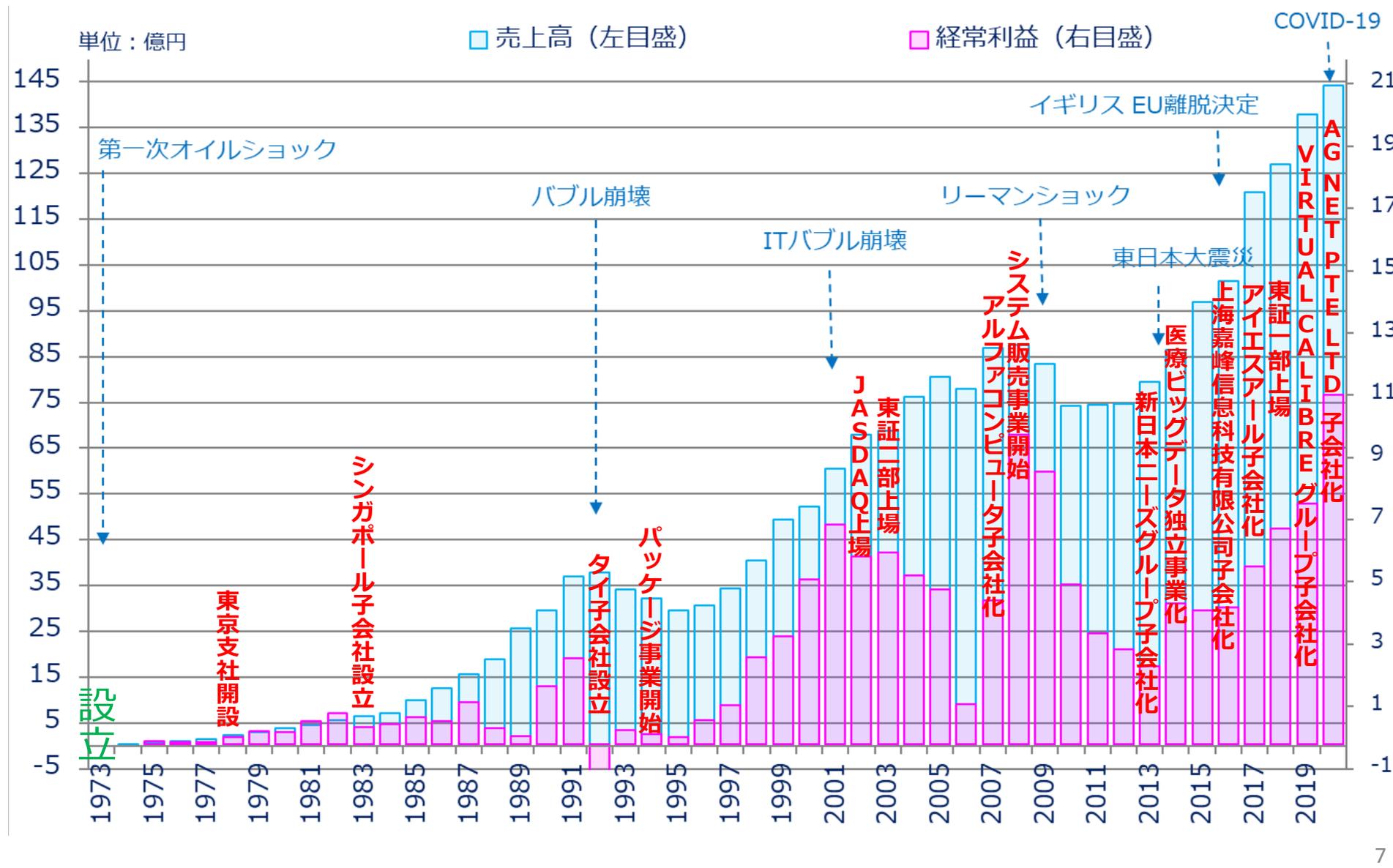
## 各種資格

- ◆ プライバシーマーク認定
  - ◆ ISO9001 登録事業者
  - ◆ ISO14001 登録事業者
  - ◆ ISO27001 登録事業者
  - ◆ ISO20000 登録事業者（※）
- ※同社ヘルスケアイノベーション事業部で登録

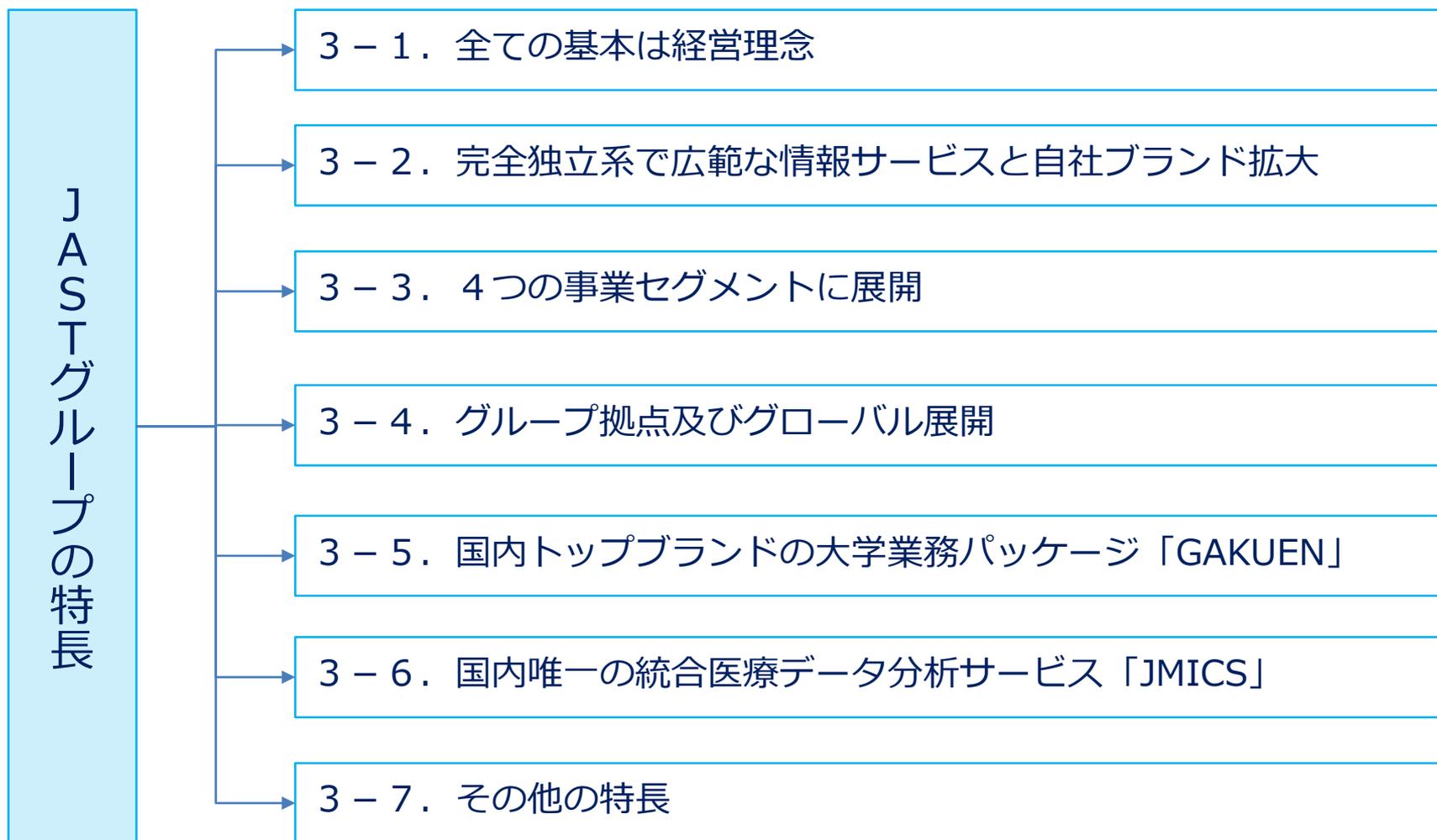


## 2. JASTグループの概要

### 2-2. 単体業績の推移



### 3. JASTグループの特長



「情報化の創造・提供による社会貢献」をモットーとして、いかなる企業系列にも属さない完全独立系の立場を堅持することにより、業種、技術分野、プラットフォーム等を問わず、常に最新の技術に挑戦しつつ、自由な立場で幅広い分野の開発業務に取り組むことを経営の基本方針としております。

この基本方針に則り、お客様、株主、社員、社会がそれぞれwin-win（双方有益）の関係を築くべく、「四方良し」の理念を掲げ、それぞれの価値を最大化し、全体としての企業価値を高めることにより、安定的成長を実現することを目標としております。

また、こうした成長の原動力となるのは従業員ひとりひとりの情報システム開発に対する情熱と顧客への誠心誠意のサービスであり、そのためには人間力の研鑽が何よりも先行すべきである、との信念に基づいた「人づくり」経営に徹することとしております。

～ 経営理念の基本的な考え方 ～

# 天爵を修めて人爵これに従う

「天爵」とは、人として不断に道義・原理原則を実行し、人格・品性・徳を高めていくことで、尊敬され信頼される品格を備えた人に自然的に与えられる位を意味し、「人爵」とは、業績や経験に基づき団体や上司から人為的・便宜的に与えられた外見上の位階を指しています。

天爵を修めることに努め、結果として自ずと人爵を与えられるのが理に適う順序立てであるのに、人は先に人爵を与えられるとあたかも自分は天爵も得たものと錯覚してしまい、それが態度や行動に出てしまうことが多い。これは本末転倒であるとの考えに基づき、一人ひとりがまず天爵を修めることを究極のテーマとして日々の生活を送ることを奨励しています。

メーカーや系列等一切の制約がなく、自由な立場で広範なサービスをご提供します

**Sier**  
**ソフトウェア**  
**事業**

ソフトウェアの  
受託開発

JAST  
ブランド

パッケージメーカー  
**GAKUEN**  
**事業**

大学経営ソフトウェア  
パッケージ開発・販売

BtoB販社  
**システム販売**  
**事業**

マルチベンダー  
ITインフラの構築

医療BI  
**医療**  
**ビッグデータ**  
**事業**

医療情報データの点検  
分析及び関連サービス

・ **ビジネスアプリケーション**  
各業界向けにシステムの提案から開発、運用、保守まで一貫したITサービス

・ **エンジニアリングアプリケーション**  
携帯電話やAV機器組込みシステム、CAD、構造解析、自動車設計、交通管制など通信・制御システム

大学経営システムのトップブランド「GAKUEN」シリーズを中核とした、文教ITのトータルソリューション

文教・公共系マルチベンダーのITインフラ構築、大型サイネージ端末関連ソリューションなど、独自のサービス

レセプト自動点検、ジェネリック通知、各種分析サービス、データヘルス計画、二次点検業者向けシステム提供、AI活用による生活習慣改善支援など医療関連のビッグデータソリューション

・ **その他自社ブランドサービス (ソフトウェア事業)**

**金融機関向けパッケージソリューション**

地銀、信金、信組様向けCRM/SFAシステム「BankNeo」

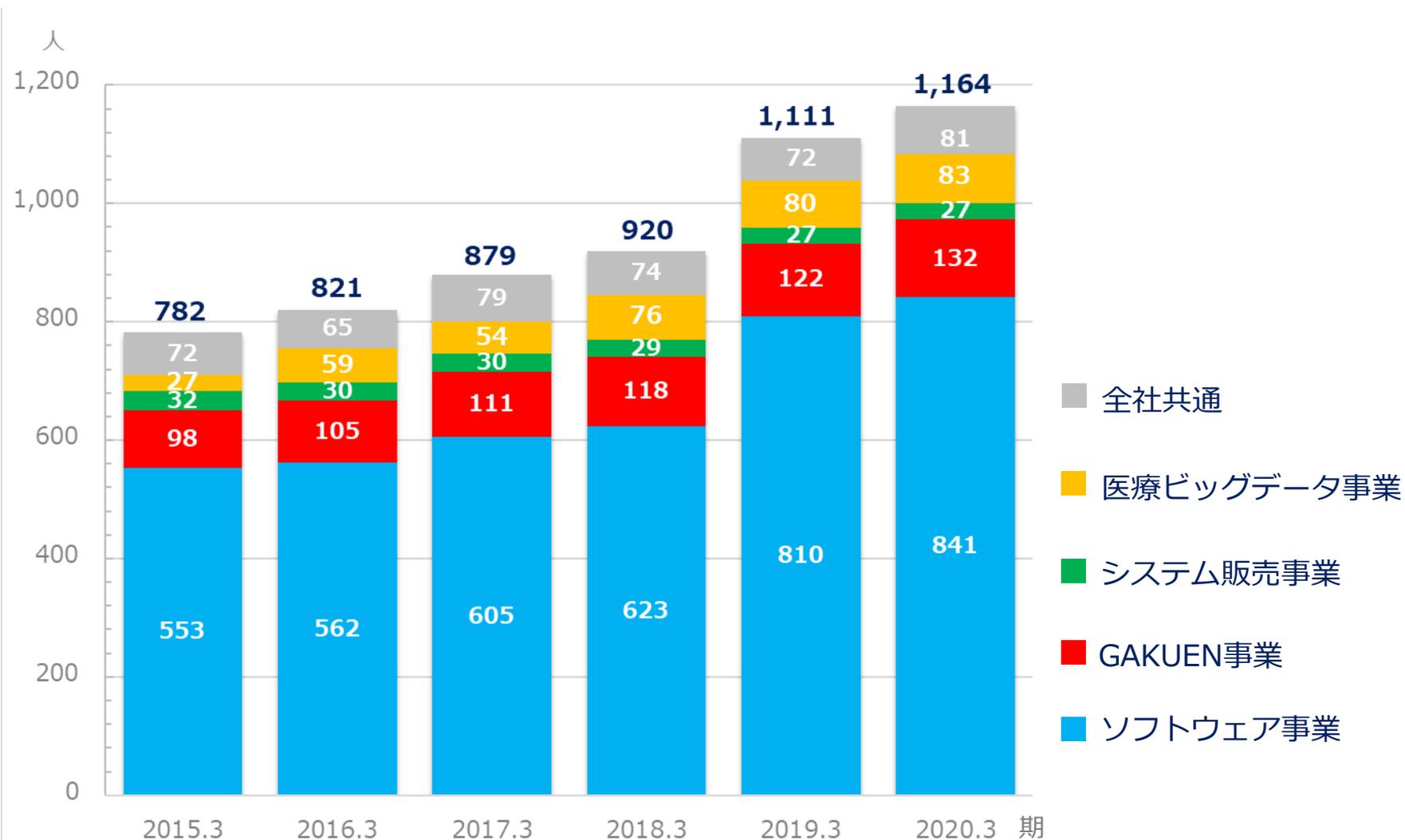
**BankNeo**

**スマートデバイス**

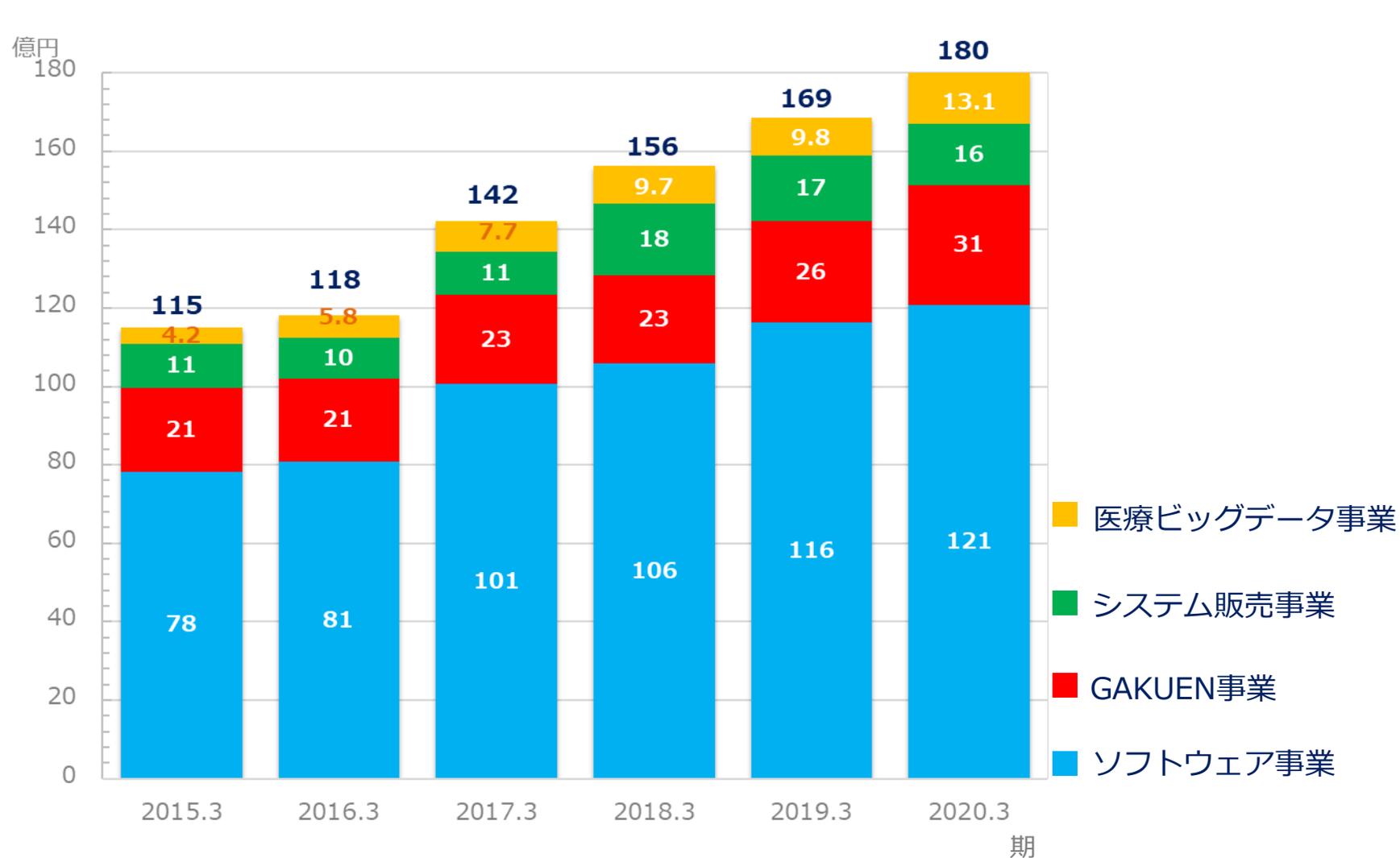
観光アプリ「京都禅寺巡り」他、スマホアプリ  
ビジネス向け、スマートデバイスを活用したトータルソリューション



## 連結従業員数（期末）

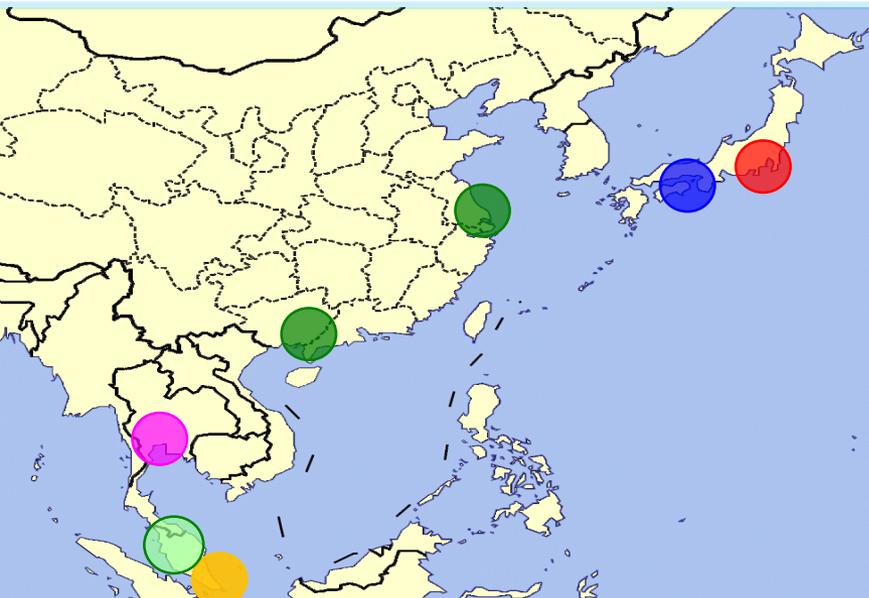


# 連結売上高



### 3. JASTグループの特長

### 3-4. グループ拠点及びグローバル展開



#### 大阪本社

大阪市北区中之島二丁目3番18号 中之島フェスティバルタワー28・29階



#### 東京本社

東京都港区港南二丁目16番2号 太陽生命品川ビル5・26・27階



#### アルファコンピュータ株式会社

東京都品川区 ★マルチベンダITインフラ設計 (システム販売)



#### 株式会社アイエスアール

東京都千代田区 ★受託開発、パッケージ開発・販売



#### 株式会社新日本ニーズ

大阪市 ★地域密着型受託開発 (※2019.4.1 SafeNeeds(株)と合併)



#### Virtual Calibre グループ (3社)

マレーシア クアラルンプール近郊 ★SAP事業展開



#### JAST TECHNIQUES PTE. LTD.

シンガポール ★現地日系企業向け開発



#### AG NET PTE. LTD.

シンガポール ★HRM事業展開



#### JASTEC (THAILAND) CO., LTD.

タイ バンコク ★現地日系企業向け開発



#### JAST ASIA PACIFIC CO., LTD.

タイ バンコク ★ASEAN地域でのJASTブランド展開



#### 桂林安信軟件有限公司

中国広西チワン族自治区桂林市 ★オフショア開発拠点  
★中国国内拡販拠点



#### 上海嘉峰信息科技有限公司

中国上海市 ★GAKUEN  
中国販売拠点

### 3. JASTグループの特長

### 3-5. 国内トップブランドの大学業務パッケージ「GAKUEN」

## 導入実績

大学：296校  
 短大：88校  
 他：18校  
 合計：402校

大阪教育大学(国)  
 大阪市立大学(公)  
 兵庫県立大学(公)  
 京都府立大学(公)  
 近畿大学  
 甲南大学  
 佛教大学  
 阪南大学  
 桃山学院教育大学  
 大手前大学  
 神戸女学院大学  
 大阪芸術大学  
 大阪音楽大学  
 大阪医科大学  
 大阪薬科大学

岩手県立大学(公)  
 山形県立保健医療大学(公)  
 東北福祉大学  
 宮城学院女子大学  
 東北文化学園大学  
 東北芸術工科大学  
 日本大学工学部

福井大学(国)  
 新潟医療福祉大学  
 新潟薬科大学  
 北陸大学

北海道教育大学(国)  
 公立はこだて未来大学  
 酪農学園大学

東京理科大学  
 慶應義塾大学  
 東京電機大学  
 桜美林大学  
 日本大学薬学部  
 文教大学  
 玉川大学  
 日本女子大学  
 武蔵大学  
 日本体育大学  
 共立女子大学  
 フェリス学院大学  
 國學院大學  
 大妻女子大学  
 順天堂大学

県立広島大学(公)  
 山口県立大学(公)  
 島根県立大学(公)  
 広島経済大学  
 近畿大学工学部  
 比治山大学  
 岡山理科大学  
 ノートルダム清心女子大学

香川県立保健医療大学(公)  
 聖カタリナ大学

福岡工業大学  
 中村学園大学  
 熊本学園大学  
 近畿大学産業理工学部  
 九州国際大学  
 日本文理大学

三重大学(国)  
 愛知県立大学(公)  
 名城大学  
 名古屋外国語大学  
 愛知教育大学(国)  
 静岡県立大学(公)  
 愛知大学  
 東海学園大学

# 導入実績400校突破!!

導入実績：2020年5月20日現在

# JMICS JAST Medical Insurance Checking Service

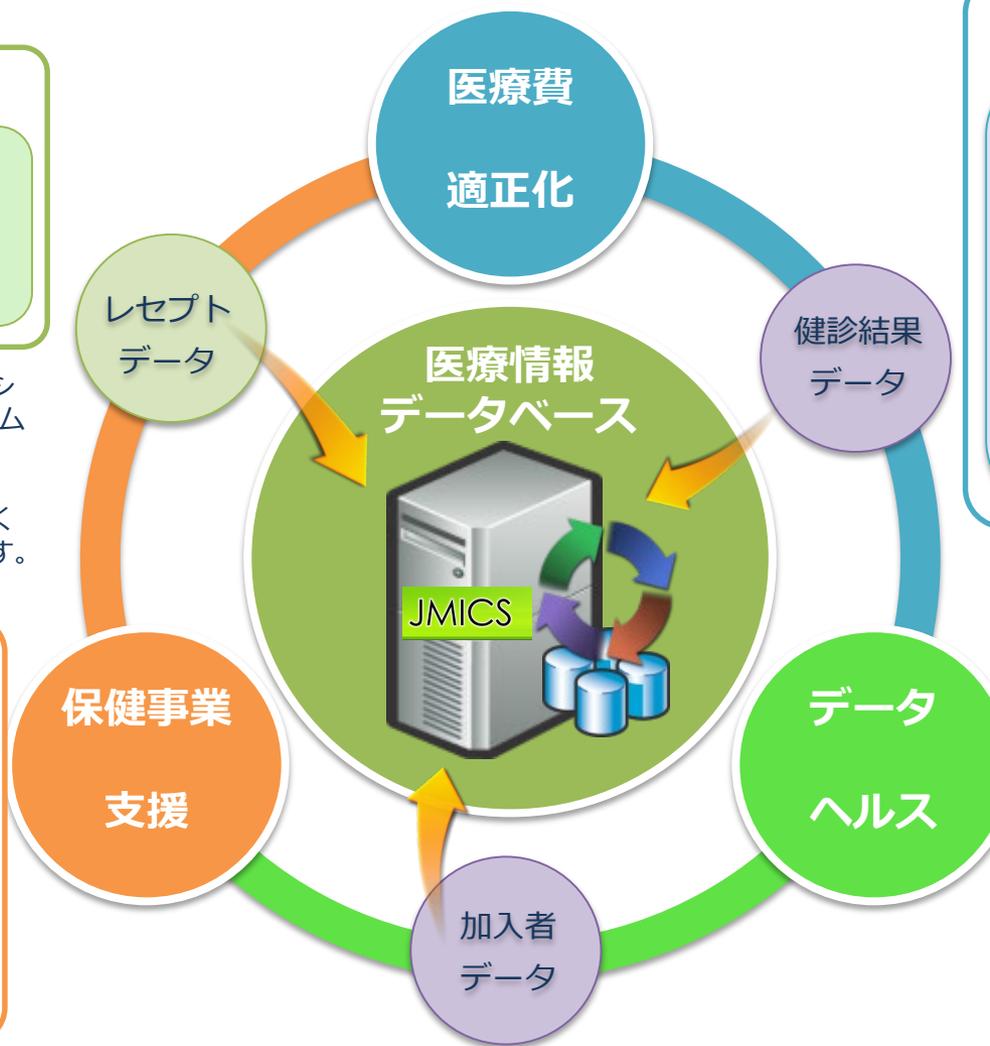
## 点検サービス

- ・レセプト内容点検
- ・アウトソーシング
- ・ユーザークラウド
- ・ビジネスクラウド
- ・海外療養費点検
- ・柔整点検

レセプト点検には、アウトソーシングの他に、JASTの点検システムを保険者様にてご利用いただく「ユーザークラウド」と、点検事業者様にてご利用いただく「ビジネスクラウド」があります。

## 医療費適正化サービス

- ・ジェネリック促進通知
- ・花粉症通知
- ・統合通知
- ・頻回、重複受診者対応
- ・第三者求償対象者対応
- ・時間外加算者対応
- ・医薬品重複投与者対応



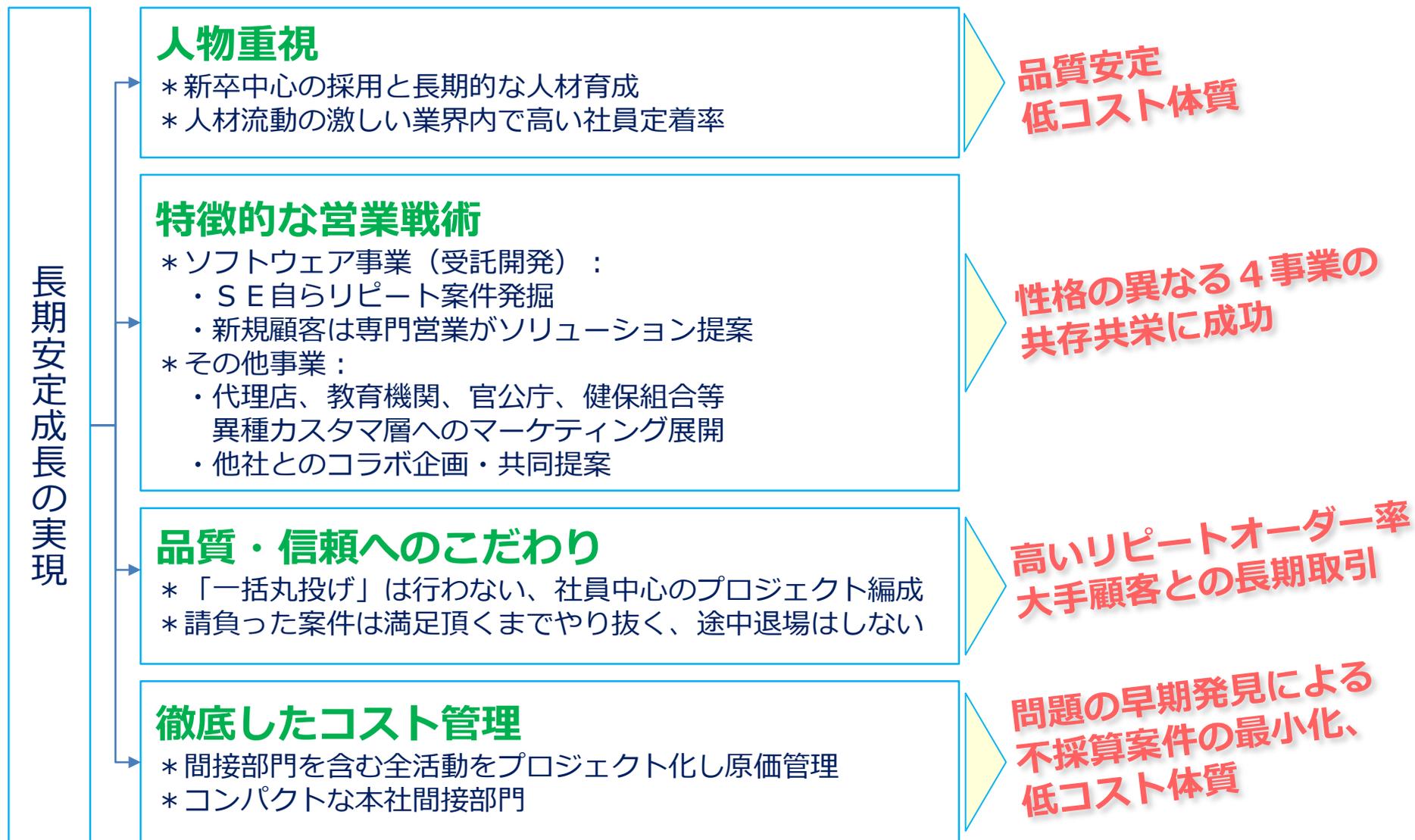
## 保健事業支援サービス

- ・リスカルクン  
(保険事業支援ツール)
- ・レセプト/健診データ分析
- ・ハイリスク者階層化分析
- ・保健事業の実施効果分析
- ・事業所別分析レポート
- ・健康白書
- ・加入者向け健康レポート
- ・受診勧奨通知
- ・保健師・管理栄養士による各種保健指導、セミナー健康教室の開催

保健事業支援ツールの提供、健康白書や事業所別分析レポート等の作成、医療費や健診データ分析、受診勧奨通知、保健師や管理栄養士による支援サービスなど、データヘルスにおけるPDCAサイクルを廻すための各種サービスの提供が可能です。

## 事務効率化サービス

- ・健診事務代行
- ・インテグら補助WEB申請システム
- ・WEB検認
- ・各種事務代行



### 4. 2020年3月期の業績分析

4-1. 連結業績の推移

4-5. キャッシュフローの推移

4-2. 事業セグメント別業績

4-6. 株価の推移と流動施策

4-3. カテゴリ別業績

4-7. 日経平均株価との相関

4-4. 貸借対照表の推移

## 4. 2020年3月期の業績分析

### 4-1. 連結業績の推移

単位：百万円

	2018年3月			2019年3月			2020年3月			前年比		
	上期	下期		上期	下期		上期	下期		上期	下期	
売上高	6,984	8,646	15,630	8,024	8,844	16,868	8,610	9,409	18,019	107.3%	106.4%	106.8%
売上原価	5,602	6,682	12,284	6,319	6,709	13,028	6,696	6,911	13,607	106.0%	103.0%	104.4%
	80.2%	77.3%	78.6%	78.8%	75.9%	77.2%	77.8%	73.5%	75.5%	▲1.0%	▲2.4%	▲1.7%
売上総利益	1,381	1,964	3,345	1,705	2,135	3,840	1,914	2,498	4,412	112.3%	117.0%	114.9%
	19.8%	22.7%	21.4%	21.2%	24.1%	22.8%	22.2%	26.5%	24.5%	1.0%	2.4%	1.7%
販売費及び一般管理費	1,288	1,315	2,603	1,442	1,546	2,988	1,723	1,718	3,441	119.5%	111.1%	115.2%
	18.4%	15.2%	16.7%	18.0%	17.5%	17.7%	20.0%	18.3%	19.1%	2.0%	0.8%	1.4%
研究開発費	196	262	458	231	261	492	173	269	442	74.9%	103.1%	89.8%
営業利益	93	648	741	263	589	852	190	780	970	72.2%	132.4%	113.8%
	1.3%	7.5%	4.7%	3.3%	6.7%	5.1%	2.2%	8.3%	5.4%	▲1.1%	1.6%	0.3%
経常利益	118	667	785	280	586	866	202	819	1,021	72.1%	139.8%	117.9%
	1.7%	7.7%	5.0%	3.5%	6.6%	5.1%	2.3%	8.7%	5.7%	▲1.1%	2.1%	0.5%
当期純利益	60	519	579	175	142	317	△552	522	▲30	▲315.4%	367.6%	▲9.5%
	0.9%	6.0%	3.7%	2.2%	1.6%	1.9%	▲6.4%	5.5%	▲0.2%	▲8.6%	3.9%	▲2.0%
包括利益	-	-	637	-	-	238	-	-	▲119	-	-	▲50.0%

利益が下期に集中する傾向にあり、特に第4四半期（末）の業績貢献度が高い

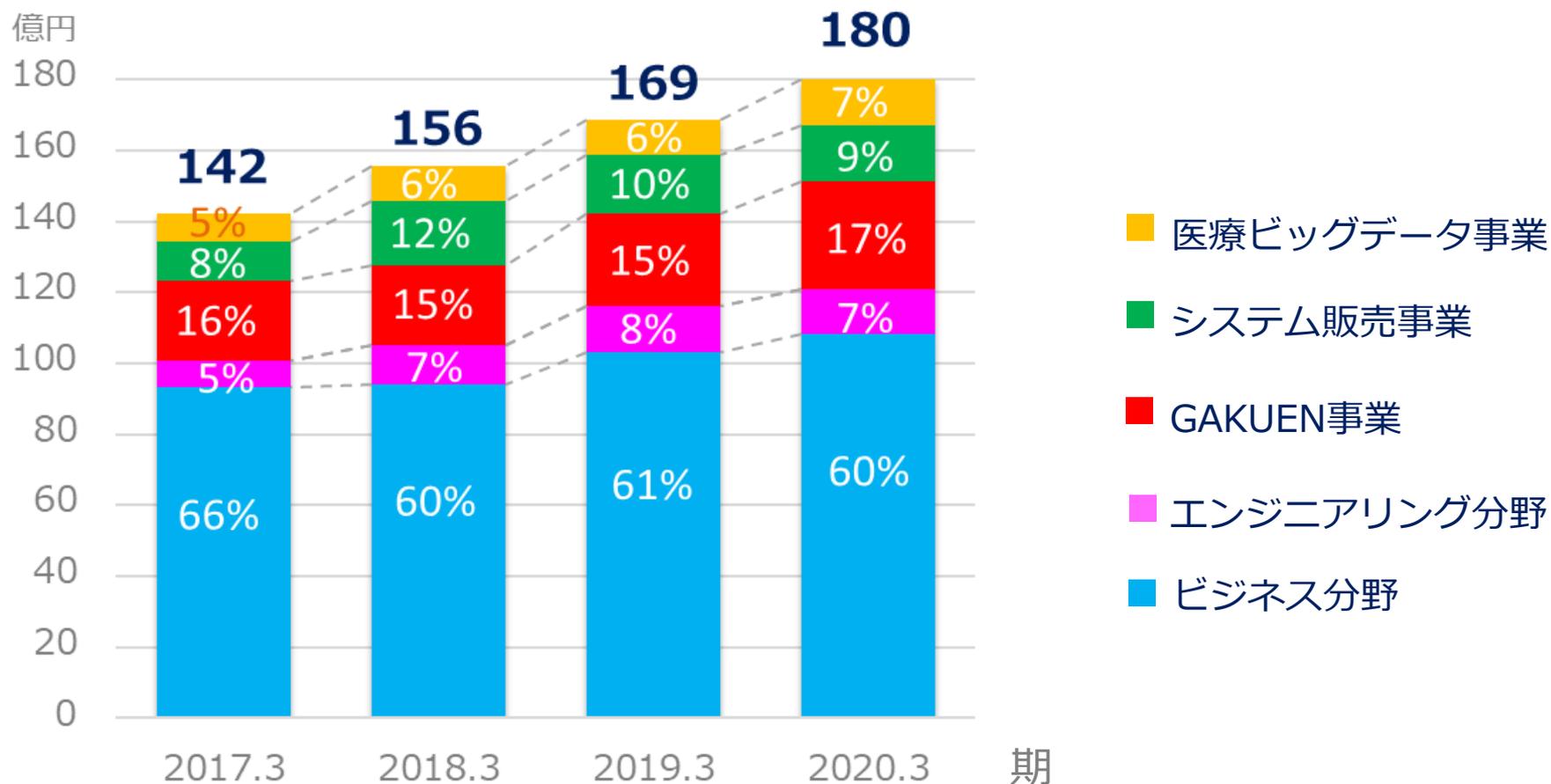
## 4. 2020年3月期の業績分析

### 4-2. 事業セグメント別業績

単位：百万円

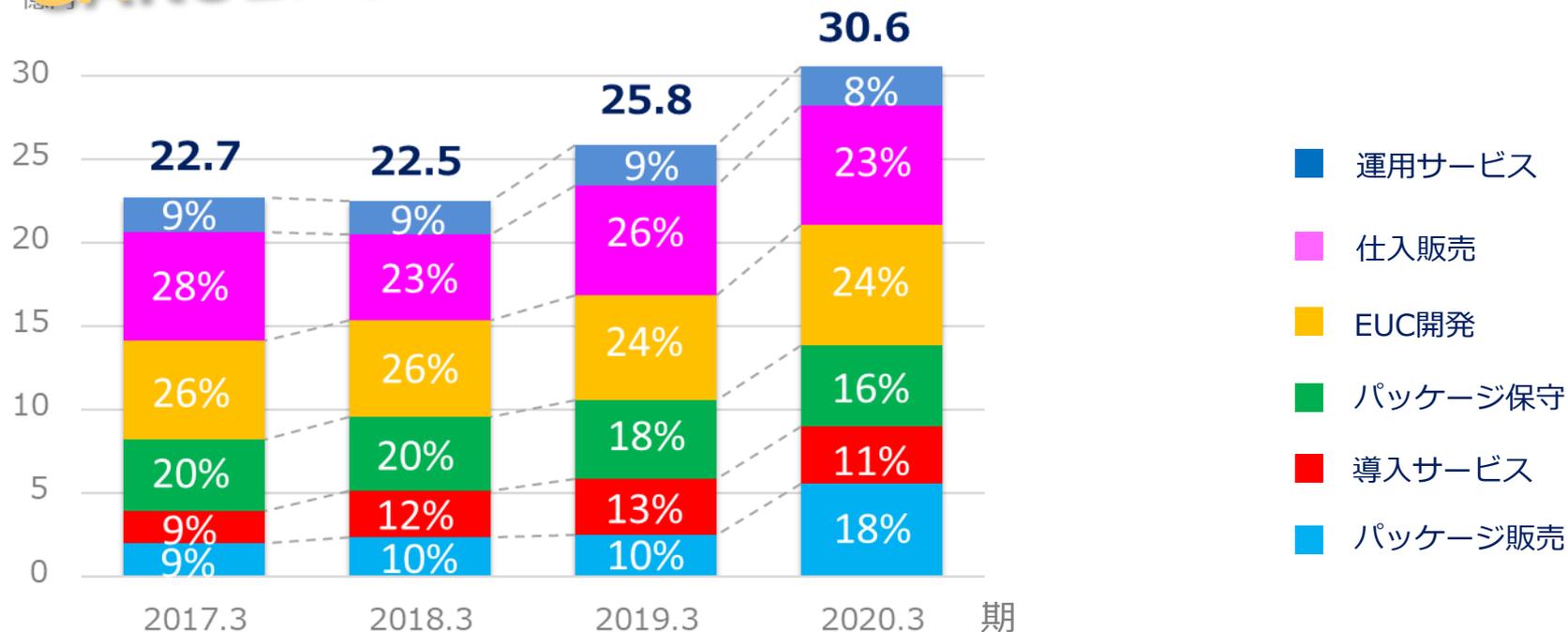
		2018年3月期 構成	2019年3月期 構成	2020年3月期 構成	前年比	
					差額	比率
JASTグループ	売上高	15,630	16,868	18,019	1,151	106.8%
	営業利益	741	852	970	118	113.8%
ソフトウェア事業	売上高	10,584 67.7%	11,622 68.9%	12,080 67.0%	458	103.9%
	営業利益	448	481	78	▲403	16.2%
GAKUEN事業	売上高	2,254 14.4%	2,586 15.3%	3,058 17.0%	472	118.3%
	営業利益	254	317	711	394	224.3%
システム販売事業	売上高	1,816 11.6%	1,681 10.0%	1,566 8.7%	▲115	93.2%
	営業利益	46	140	94	▲46	67.1%
医療ビッグデータ事業	売上高	974 6.2%	977 5.8%	1,313 7.3%	336	134.4%
	営業利益	▲12	▲95	93	188	—

# 事業セグメント別・分野別売上高



\* グラフ内の数値 (%) は連結売上高に対する構成比

# GAKUEN事業の内訳売上高

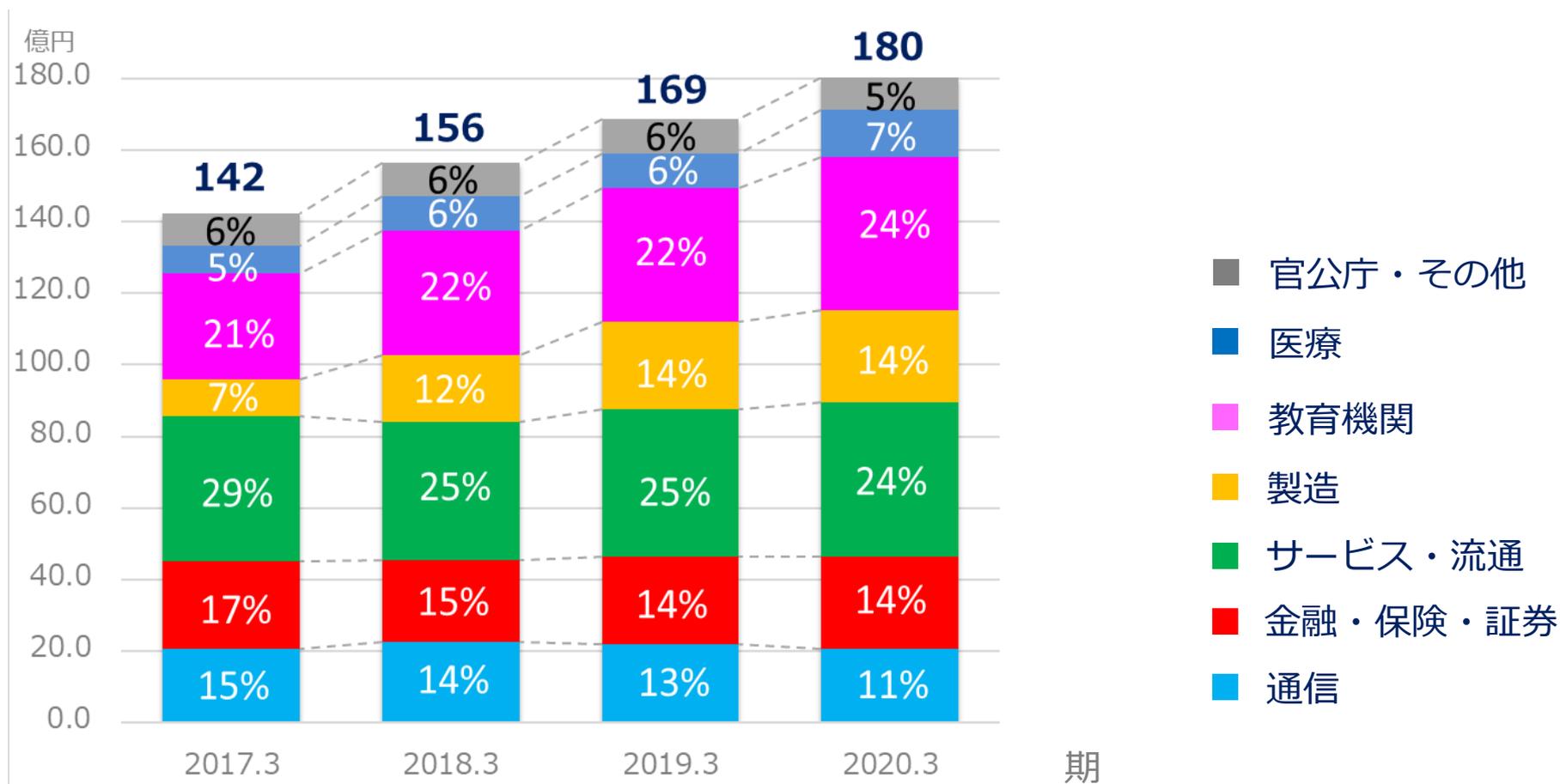


\* グラフ内の数値 (%) は連結売上高に対する構成比

パッケージ販売	学校経営統合パッケージの販売収益
導入サービス	パッケージの導入支援サービス収益
パッケージ保守	パッケージの保守契約収益
EUC開発	パッケージ販売に伴う関連システムの個別受託開発の収益
仕入販売	ハードウェア及び他社商品の仕入販売収益
運用サービス	システムの運用支援に関する収益

# エンドユーザー業種別売上高

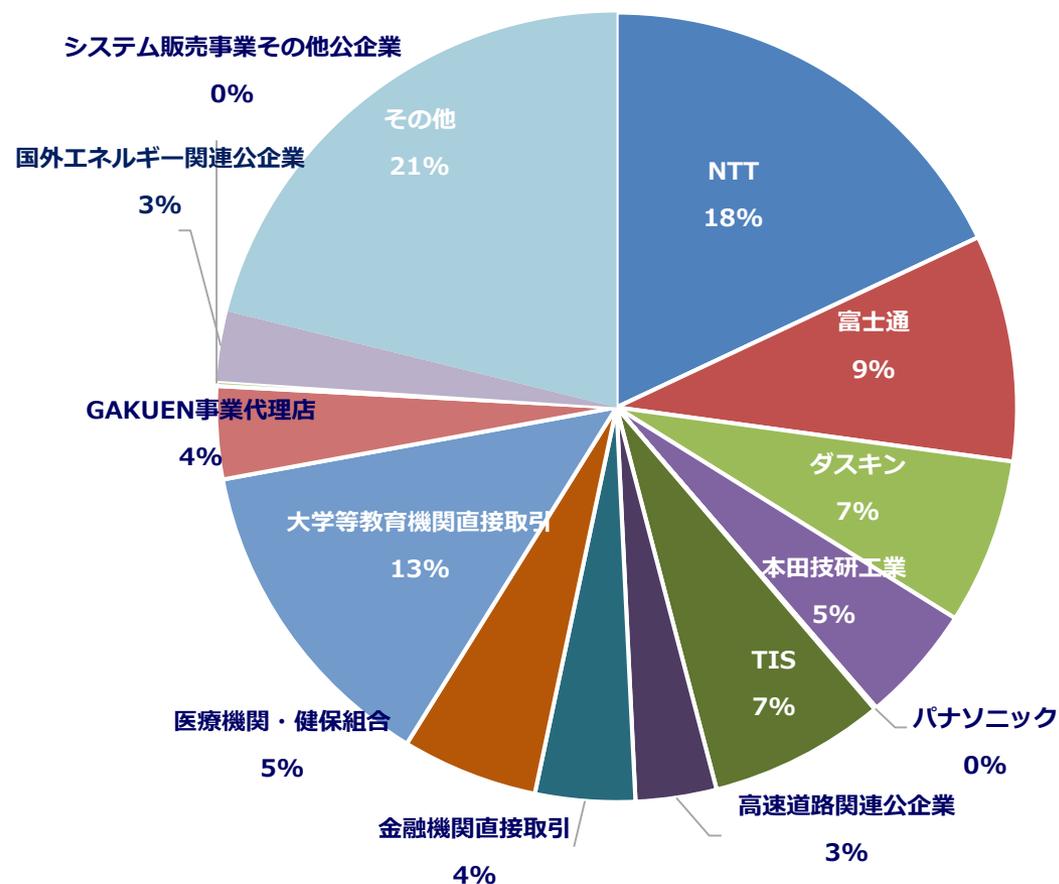
連結売上高



\* グラフ内の数値 (%) は連結売上高に対する構成比

# 顧客グループ別売上高

顧客	2019.3	2020.3
NTT(25年)	18.9%	17.9%
富士通(43年)	10.8%	9.3%
ダスキン(31年)	9.1%	6.8%
本田技研工業(36年)	5.3%	4.8%
IHI(38年)	0.1%	0.0%
パナソニック(38年)	0.1%	0.1%
上記6社	44.3%	38.9%
TIS	7.9%	7.1%
高速道路関連公企業	2.9%	3.3%
金融機関直接取引	3.5%	4.0%
医療機関・健保組合	4.6%	5.5%
大学等教育機関直接取引	13.6%	13.3%
GAKUEN事業代理店	3.1%	3.8%
システム販売事業その他公企業	0.3%	0.2%
国外エネルギー関連公企業	1.0%	2.8%
その他	18.7%	21.1%
合計	100%	100%



(〇〇年) は取引年数を示す。

# 財政基盤は安定継続

単位：百万円

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	前期末比	
					差額	比率
資産	10,281	12,308	13,636	12,988	▲648	95.3%
流動資産	7,480	9,440	9,610	9,602	▲8	99.9%
有形固定資産	599	523	558	571	13	102.3%
無形固定資産	158	124	1,180	794	▲386	67.3%
投資その他の資産	2,043	2,220	2,287	2,019	▲268	88.3%
負債純資産合計	10,281	12,308	13,636	12,988	▲648	95.3%
負債	4,540	6,062	7,218	6,770	▲448	93.8%
流動負債	3,078	4,564	5,587	5,168	▲419	92.5%
固定負債	1,461	1,498	1,630	1,601	▲29	98.2%
純資産	5,741	6,246	6,418	6,218	▲200	96.9%
株主資本	5,544	5,992	6,244	6,135	▲109	98.2%
資本金	1,076	1,076	1,076	1,076	0	100.0%
資本剰余金	994	994	1,085	1,113	28	102.6%
利益剰余金	3,740	4,188	4,359	4,178	▲181	95.8%
自己株式	▲266	▲266	▲277	▲233	44	84.2%
その他の包括利益累計額	147	207	136	53	▲83	39.0%
非支配株主持分	48	45	37	28	▲9	75.7%

## 4. 2020年3月期の業績分析

### 4-5. キャッシュフローの推移

単位：百万円

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2019年 3月期比 増減
営業キャッシュ・フロー	▲204	▲12	132	642	1,342	417	▲925
投資キャッシュ・フロー	▲281	119	494	147	▲1,063	▲527	+536
財務キャッシュ・フロー	▲102	▲216	▲122	38	1,157	185	▲972
現金及び現金同等物の期末残高	1,559	1,447	1,951	2,785	4,204	3,908	▲296

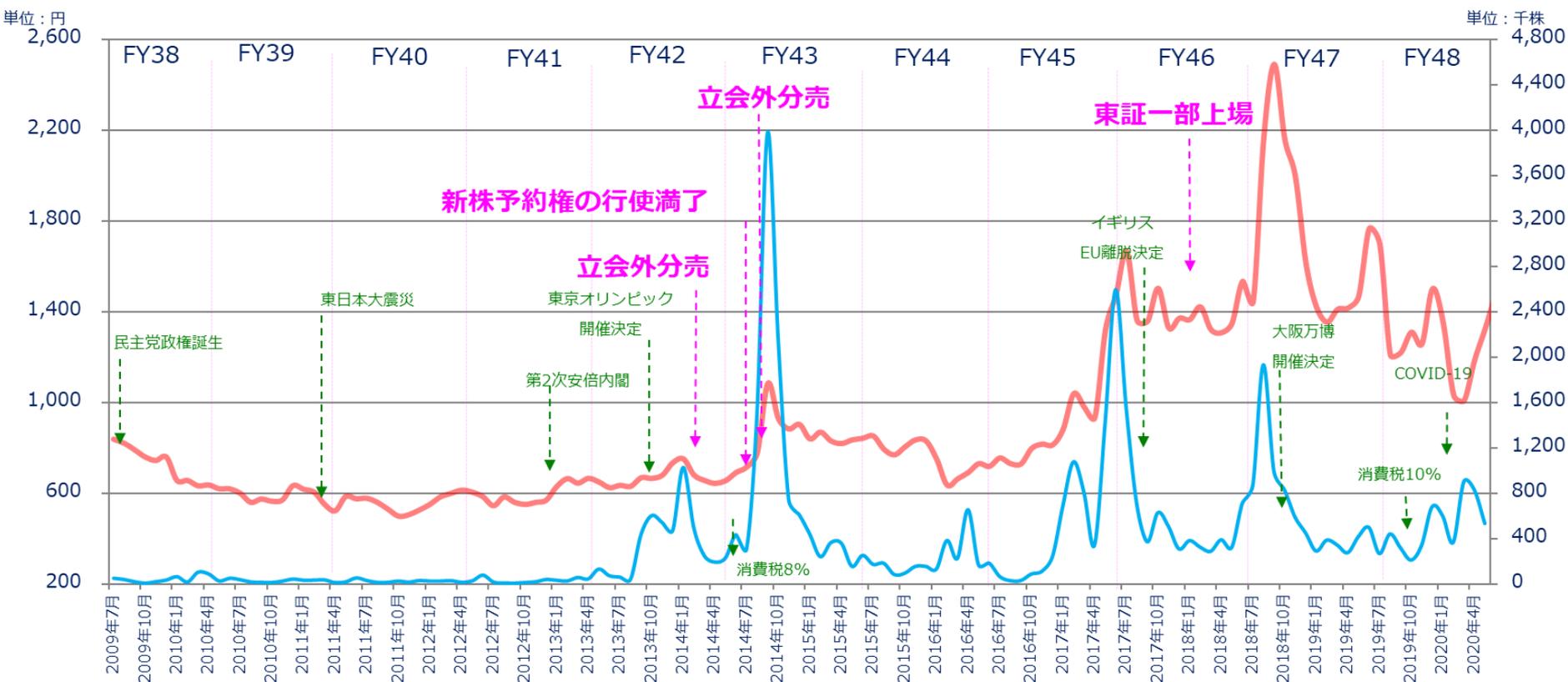
2020年3月期 主な増減要因（2019年3月期比）

- ◆営業キャッシュ・フロー ▲925百万円：売上債権の回収額減少、棚卸資産に係る支出増加
- ◆投資キャッシュ・フロー +536百万円：子会社株式取得のための支出減少
- ◆財務キャッシュ・フロー ▲972百万円：短期借入の実行額減少

# 4. 2020年3月期の業績分析

## 4 - 6. 株価の推移と流動対策

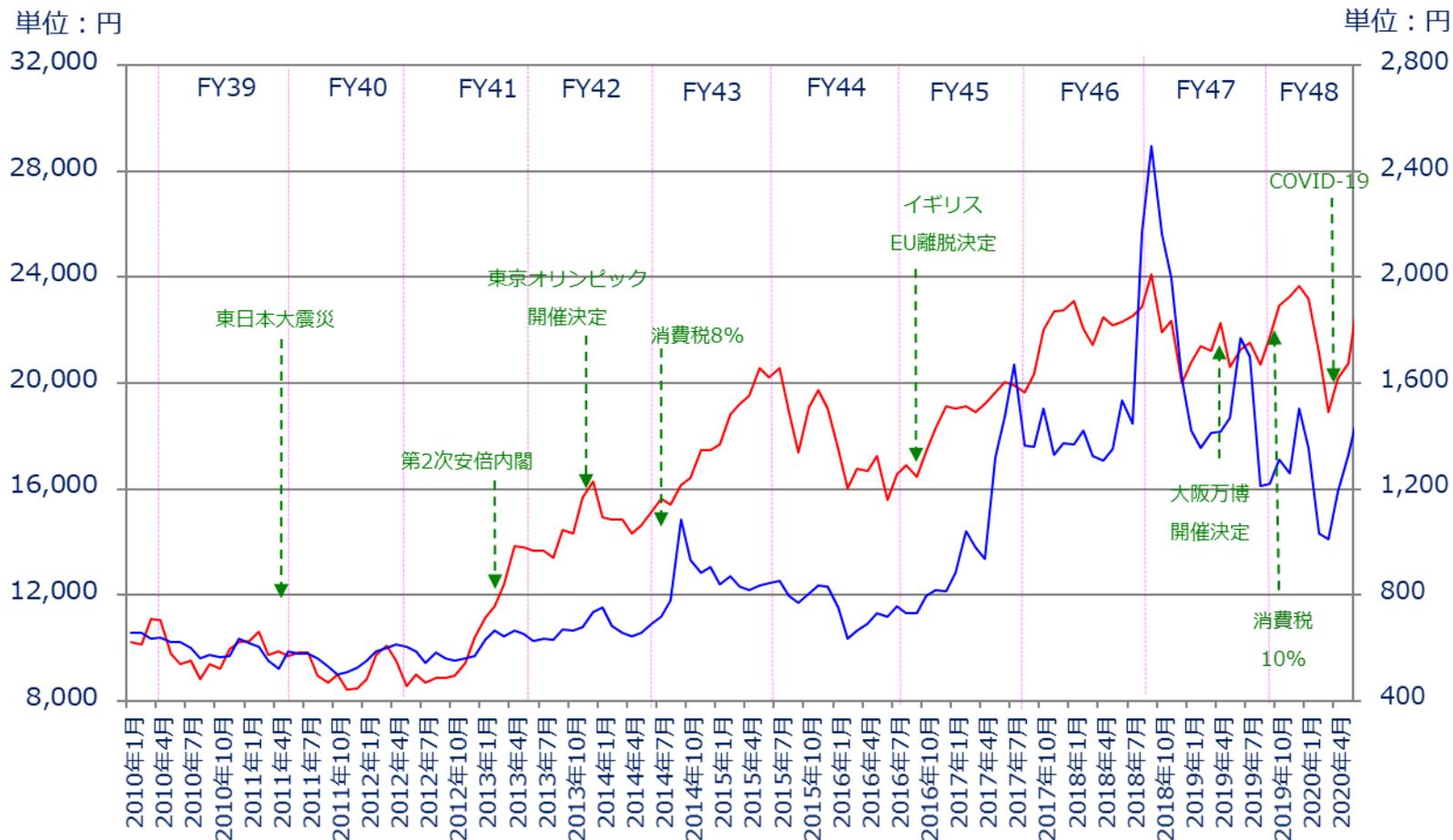
— JAST株価(左目盛)      — JAST出来高(右目盛)



# 4. 2020年3月期の業績分析

## 4-7. 日経平均株価との相関

— 日経平均株価(左目盛) — JAST株価(右目盛)



株価 1,483円

EPS -

PBR -

PER -

2020年6月8日終値

### 5. 今後の計画・方針

5-1. 2021年3月期スローガン

5-8. 中期事業構想

5-2. 事業方針

5-9. GAKUEN

5-3. 業績予想は未定

5-10. JMICS

5-4. COVID-19の影響を含む  
アウトルック

5-11. BankNeo

5-5. 受注残高と売上高の推移

5-12. ASEAN展開

5-6. 研究開発計画

5-13. グループ成長戦略,グローバル化

5-7. 資本関連方針

5-14. 新領域への適応とアライアンス  
ターゲット

「変革とスピードで  
未来のJASTを創造しよう」

Japan System Techniques Co., Ltd.

## ★当初テーマ

項目	方針
SI	DX推進、サービスビジネス化等、構造改革
JASTブランド	個別アイテム毎にトップを目指す
成長戦略	アライアンス、グローバル化継続展開
R&D	製品開発と新ビジネスシーズ創出の二本立て

+

## ★追加テーマ

After/With COVID-19社会における適応と成長戦略

		2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	前年比
売上高	(百万円)	16,869	18,020	算定中	
営業利益	(百万円)	856 5.1%	971 5.4%		
経常利益	(百万円)	870 5.2%	1,022 5.7%		
当期純利益	(百万円)	318 1.9%	△ 31 -0.2%		
一株当たり当期純利益	(円)	60.58	△ 6		

\* 全額の右の%数値は各々の利益率を表します。

事業	COVID-19の影響を考慮前の基本基調（矢印は利益方向性）	COVID-19の影響アウトルック
ソフトウェア	昨年度の不採算と低迷子会社立て直し 	業種別案件毎の影響 ・サービス・流通：影響なし～一部大 ・金融、通信：影響なし～小 ・製造：影響なし～一部中 ・他（官公庁、教育等）：影響なし～小
GAKUEN	絶好調翌年度にて 	案件により影響なし～小、一部需要増
システム販売	昨年度の谷間脱す 	案件により影響なし～小、一部需要増
医療ビッグデータ	絶好調翌年度にて 	案件により影響なし～小、一部需要増
全体	増収増益基調継続 	 ~  の範囲にて影響精査中

### ★基本認識

#### 強み

- 営業・開発含め、在宅やリモートでの事業継続が容易なビジネスモデル
- 影響軽微な顧客・業種に展開（金融、通信、文教、健保、自治体等）
- 資材調達に係る心配がほぼない

#### 脅威

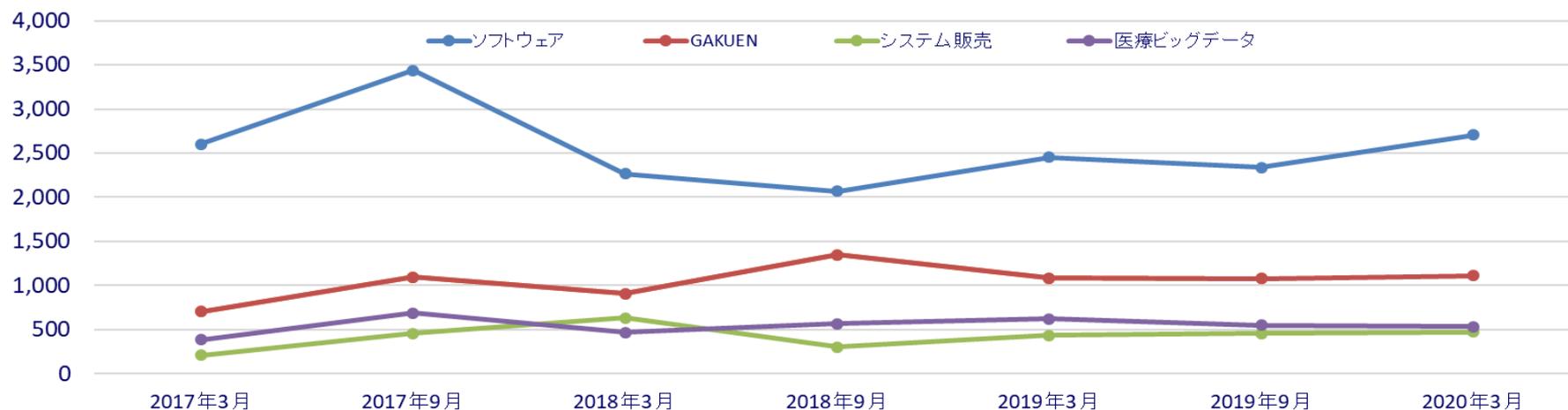
- △影響中位以上の分野の一部顧客プロジェクトは新規案件ストップ懸念
- △感染再拡大等で状況がさらに悪化かつ長期化すれば影響拡大

## 5. 今後の計画・方針

### 5-5. 受注残高と売上高の推移

単位：百万円

事業別受注残高

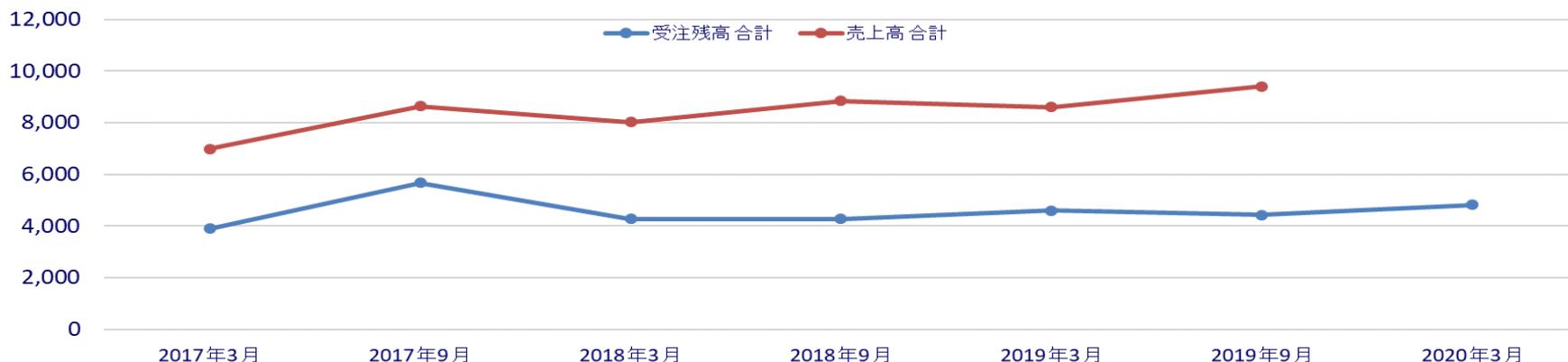


事業別受注残高

事業/期	2017年3月	2017年9月	2018年3月	2018年9月	2019年3月	2019年9月	2020年3月
ソフトウェア	2,599	3,437	2,264	2,066	2,455	2,336	2,706
GAKUEN	705	1,095	909	1,346	1,084	1,079	1,109
システム販売	208	458	630	302	435	457	472
医療ビッグデータ	386	688	468	563	619	549	532
受注残高 合計	3,899	5,680	4,271	4,278	4,595	4,423	4,819

単位：百万円

受注残高合計と翌2四半期売上高



昨年度比：総額減少、テーマ数増、内容は濃厚。次の収益源を構築する。

単位：百万円

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
研究開発費の合計	332	458	492	442	
ソフトウェア事業	0	64	54	112	
GAKUEN事業	286	274	332	245	
医療ビッグデータ事業	45	98	65	45	
その他	0	20	39	38	

矢印の角度は増加率イメージ

**BankNeo**  
次世代製品、機能強化

**その他ソフトウェア**  
メガソリューション拡大、  
SI派生新商材

**GAKUEN**  
RX新製品・アプリ

**JMICS**  
AI・統計機能強化、サービ  
ス拡大

**基礎研究・新商材**  
AI、生体認証、自然言語、  
最新技術研究

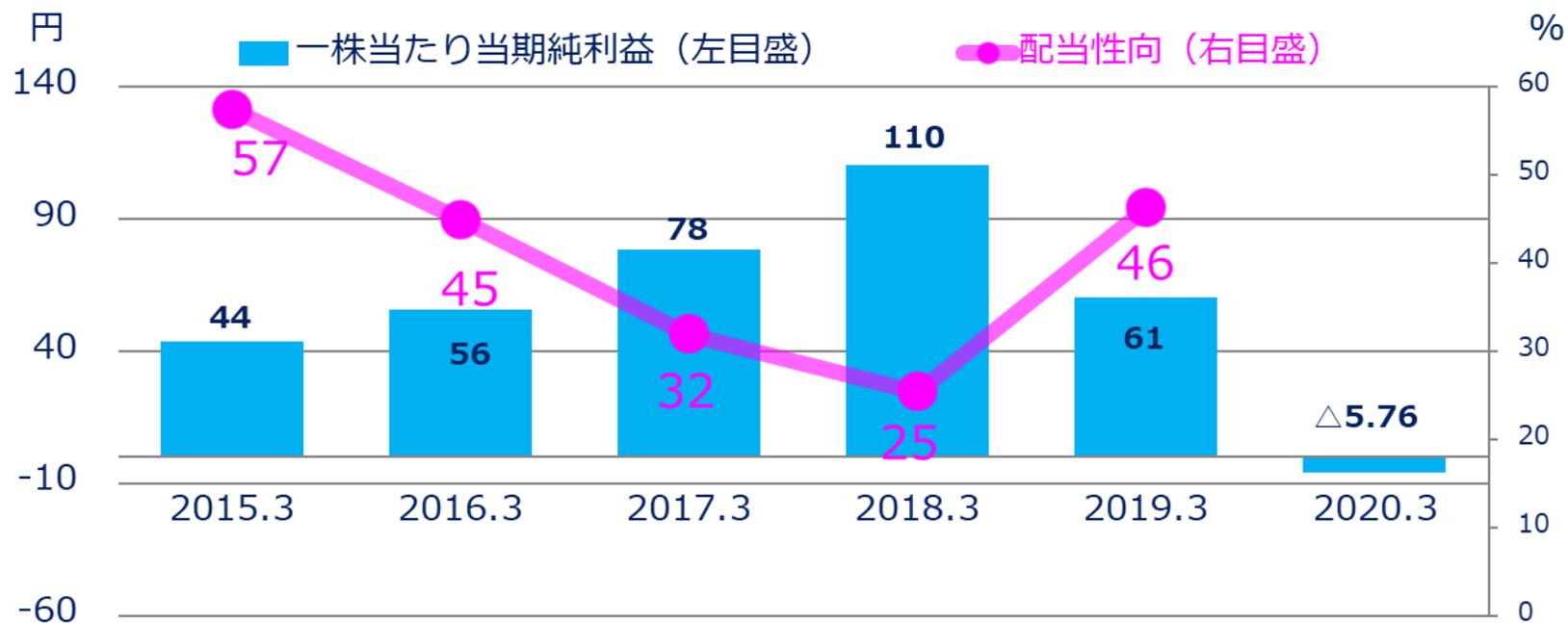
## 5. 今後の計画・方針

### 5-7. 資本関連方針

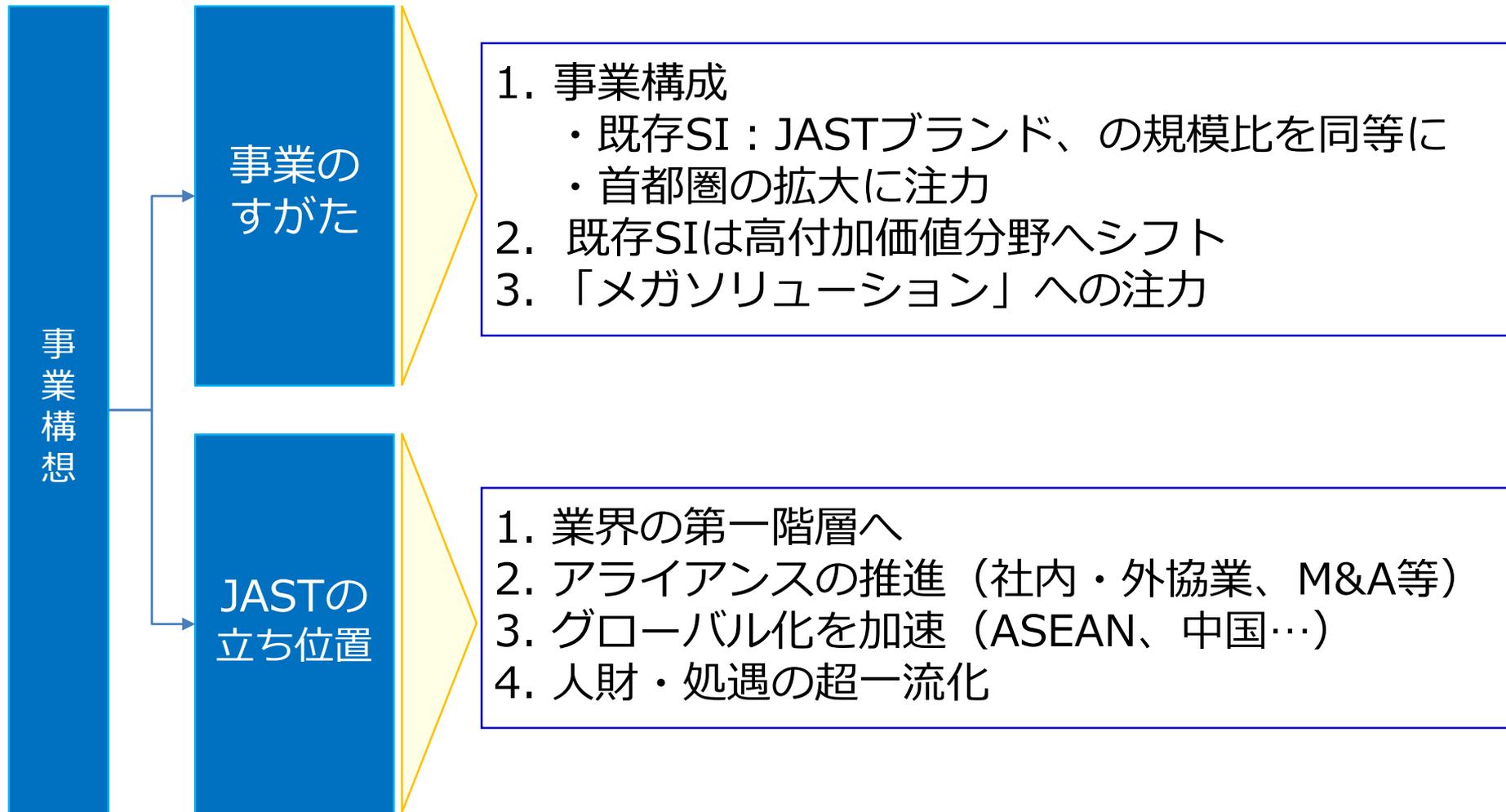
		2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期 (予定)
1株配当金	円	28	28	28	28
期末配当利回り	%	2.1	2.0	2.8	—
期末株主数	人	2,584	2,586	2,636	—
期末時価総額	百万円	7,425	7,924	5,668	—

\* 3月期の数値はそれぞれ通期の業績数値を表します。

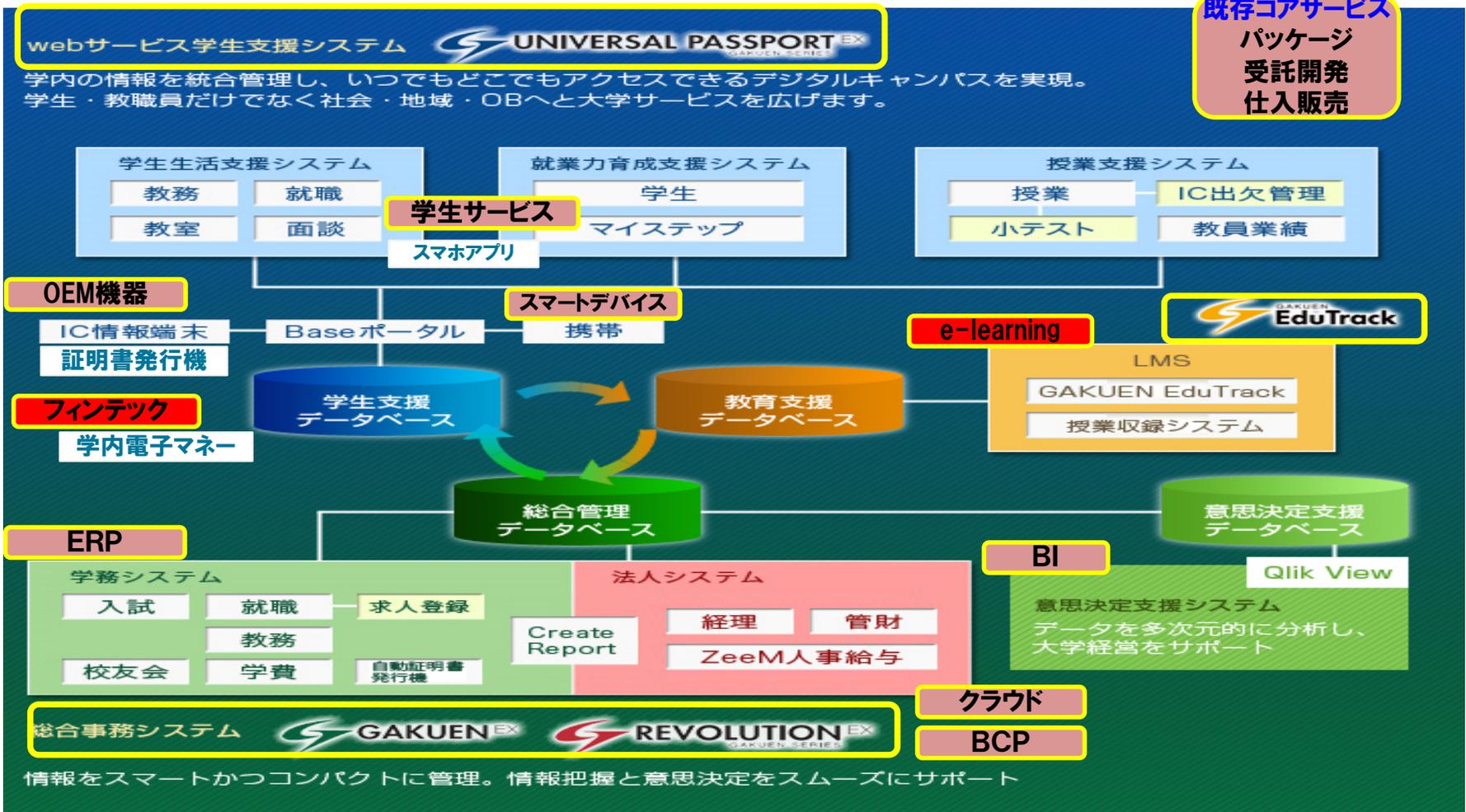
\* 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



現行の下記中期構想を進行中にローリング予定。



★現行サービス図



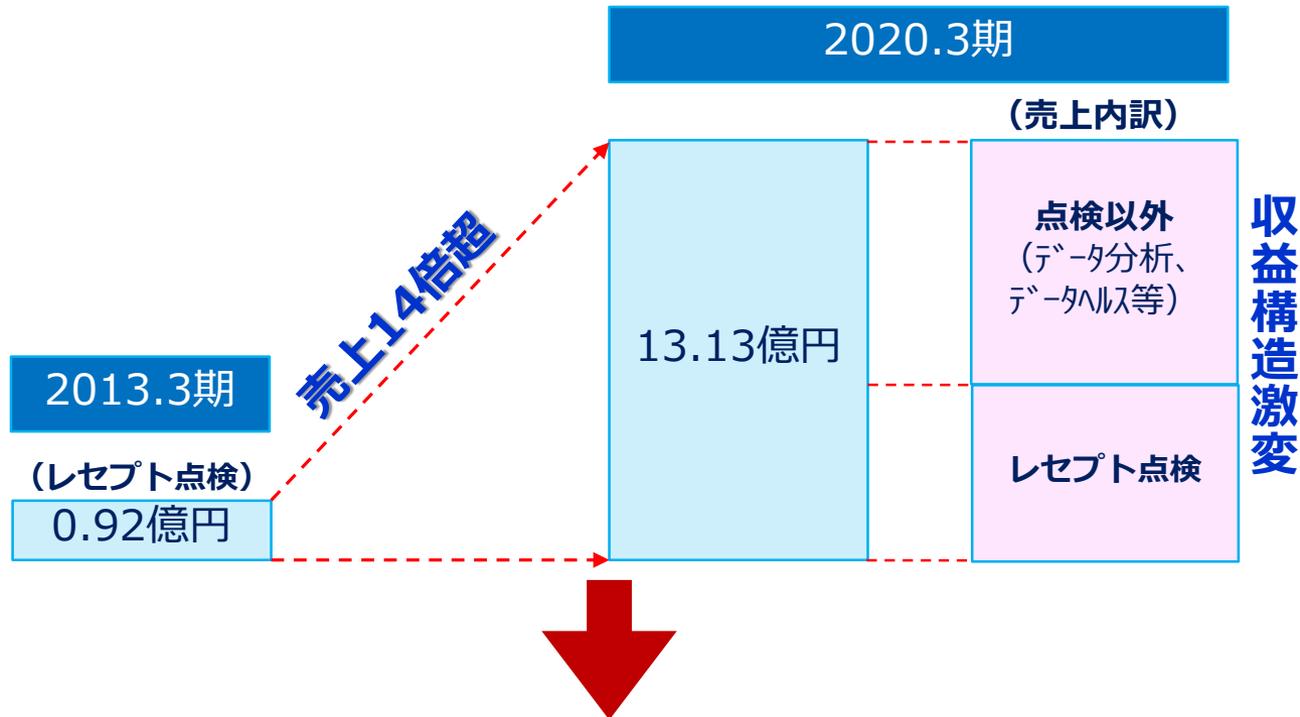
★戦略

- ★最新RX製品の追加コンポーネントリリース
- ★COVID-19適応商材の開発
- ★AI、生体認証等“今時”のテクノロジー適用拡大

➡ 常に先を行く戦術展開で 文教ITの圧倒的リーダーとなる

## ★現状：

- ◆月間レセプト処理数約800~1,000万枚/総契約先数200超
- ◆レセプト点検→ビッグデータとICTの融合による医療情報ソリューションに進化



## ★戦略：国策の追い風と規模・技術優位性を活かした成長と社会貢献

- ◆利活用ビジネスの新領域拡大：医療費適正化、データヘルス、API連携強化
- ◆基礎研究領域：アカデミア連携等によるシーズ創出、医療商材開発
- ◆機械学習、高度統計アプローチ等によるサービスのハイエンド化
- ◆COVID-19対応：研究への参画、商材開発

★現状

- ◆導入実績46行、商談中20行以上
- ◆新製品「預り管理」が好評

**CRM  
SFA**

**融資  
支援**

**経営  
管理**

**相続**

**預り  
管理**

ポータル モバイル連携機能  
地図連携機能 顧客サイト  
フロントコンプライアンス

貸出審査 保安全管理  
格付審査 自己査定  
債権管理 回覧ワークフロー

経営分析 手数料・事務量  
原価計算 日計  
個社別取引採算管理

手続き支援 案件進捗管理  
相続税シミュレーション  
顧客情報の一元管理

預り/返却業務  
預り物のチェック  
期日管理



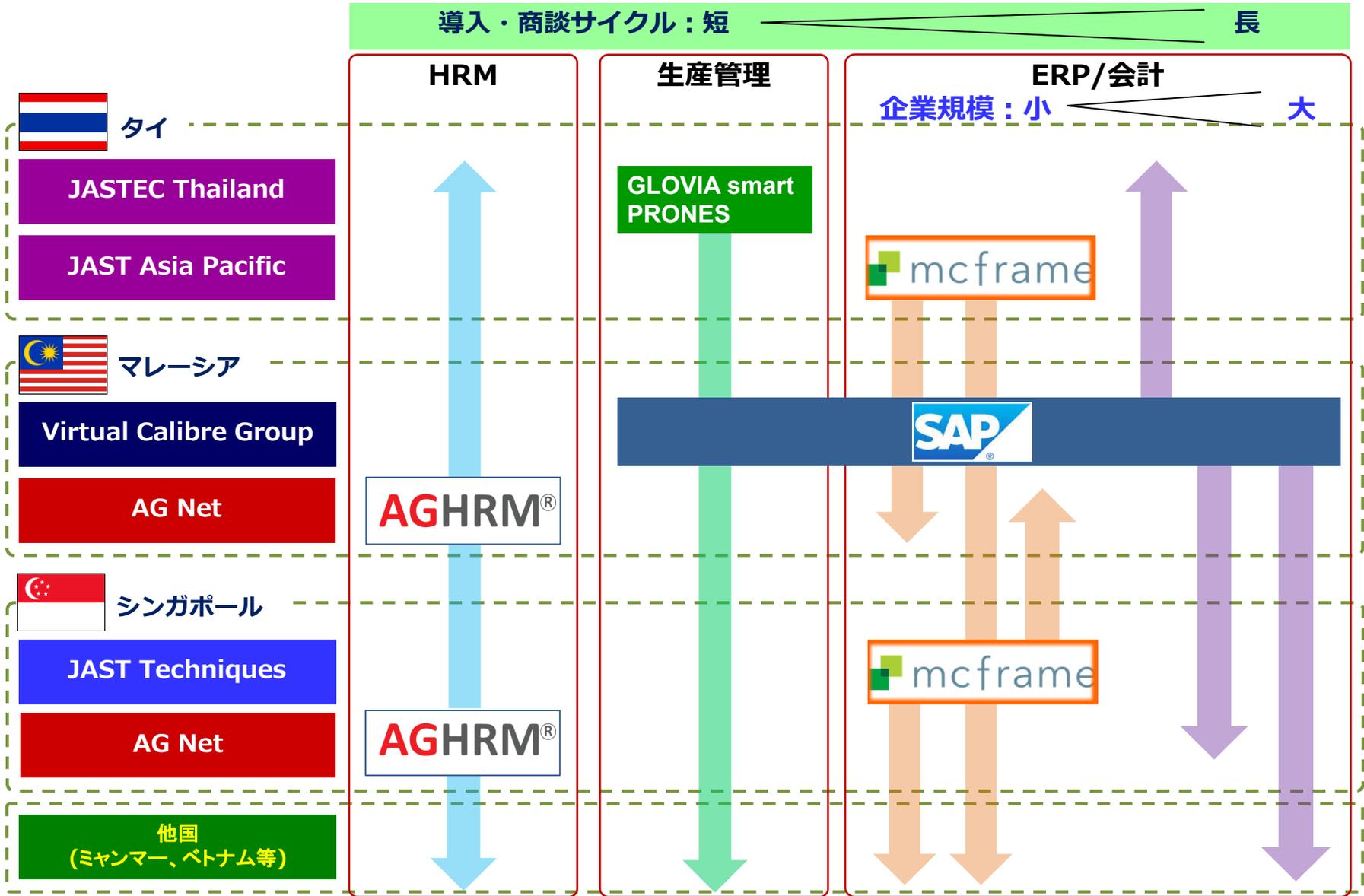
★戦略

- ◆預り管理に続く特化商材の開発
- ◆マーケットに応じた“ライト”、“ニッチ”、“クラウド”戦術

導入実績：2020年6月2日現在

# 5. 今後の計画・方針

## 5-12. ASEAN展開

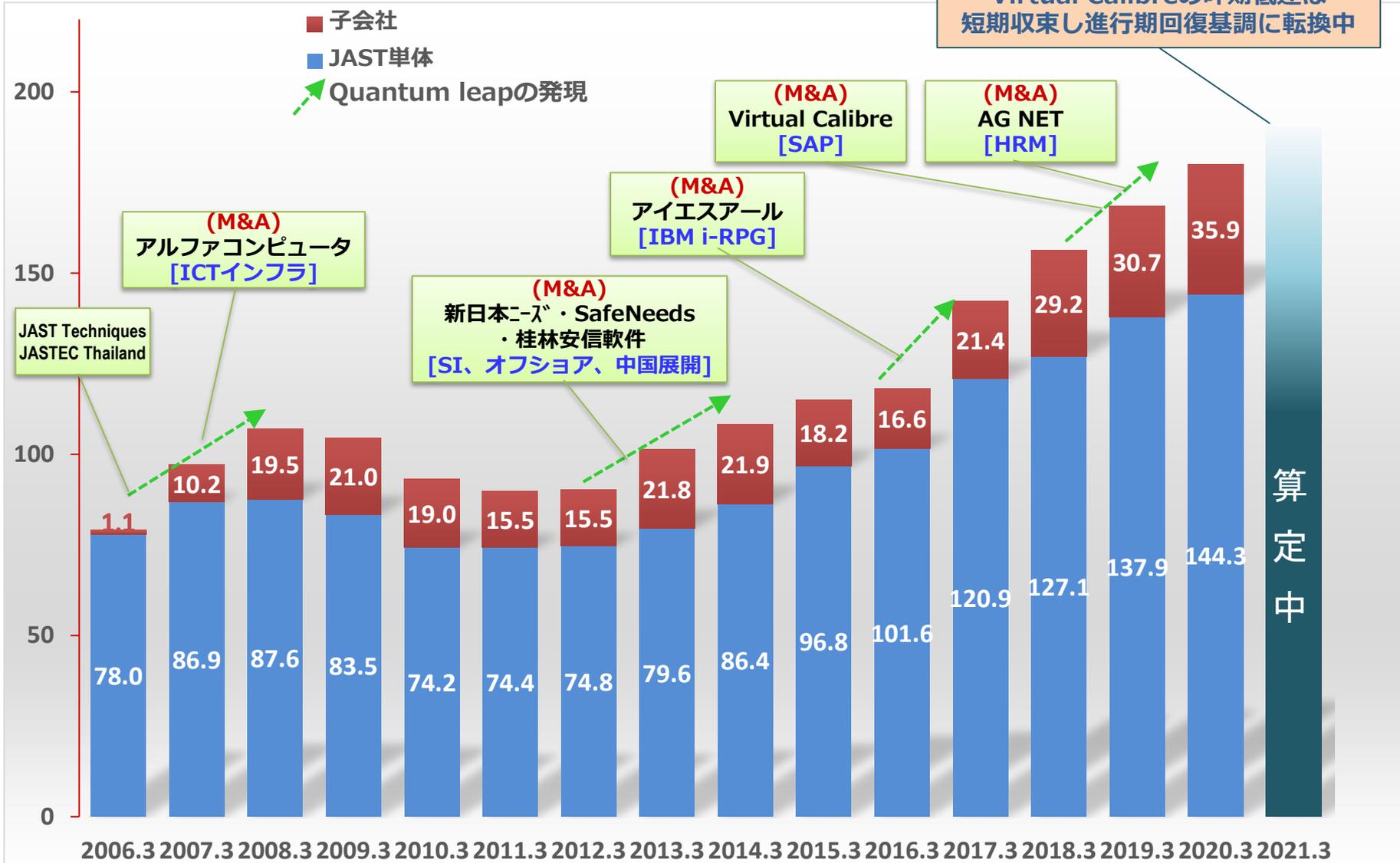


記載されている製品名などは、各社の商標または登録商標です。

# 5. 今後の計画・方針

## 5-13. グループ成長戦略、グローバル化（売上推移）

(億円)



## 5. 今後の計画・方針

### 5-14. 新領域への適応とアライアンスターゲット

	ビッグデータ、 データサイエンス	IoT	フィンテック	AI、生体認証、 VR	クラウド
ソフトウェア 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ データサイエンス案件の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 通常SI開発での拡大</li> <li>✓ 4D Replay</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフィス・キャッシュレス決済</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 通常SI開発での適用・拡大</li> <li>関連自社商材開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 通常SI開発での拡大</li> <li>✓ SAP、AGHRM</li> </ul>
GAKUEN 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 大学経営意思決定支援 (BI)</li> <li>✓ IR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ e-ラーニングシステム「EduTrack」</li> <li>✓ UNIPAアプリ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 学内電子マネー UNIPA Pay</li> <li>決裁機能の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ パッケージ機能 AI化</li> <li>パッケージへの追加適用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ クラウドサービス</li> </ul>
医療ビッグ データ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 月間レプト処理数拡大</li> <li>✓ データ利活用サービス拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モバイル型サービス</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アカデミア連携</li> <li>✓ AI健康経営支援</li> <li>レプト処理のAI化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ クラウド版レセプト点検</li> </ul>
BankNeo (ソフトウェア 事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「BankNeo for CRM/SFA」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ モバイルデバイス対応</li> <li>Simple &amp; Lightな製品発信</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ機能への適用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ BankNeoクラウド</li> </ul>
システム販売 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 各種分析サービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ モバイルデバイス対応</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ データセンタークラウド</li> <li>✓ セキュリティクラウド</li> </ul>

凡例： ✓ 現業領域と施策

JASTブランド

計画中・開発中領域

# 不易流行

本質的なものを守る一方で、新しい変化を取り入れ、より多くの価値を創造していくこと

# 日本システム技術株式会社

Japan System Techniques Co., Ltd.

## 【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。尚、特に注記のない限り、業績に係る数値等は全て連結ベースで記載しております。